

参議院選挙終わる 7月21日 日本共産党中央委員会常任幹部会声明より一部抜粋

7月20日に投開票された参議院選挙で、日本共産党は、得票で286万4千票、得票率4・84%にとどまり、改選4議席から2議席への後退となりました。

選挙区選挙では、東京選挙区で、吉良よし子候補の3選を勝ち取りましたが、京都選挙区、埼玉選挙区で現職議席を失う結果となりました。

日本共産党の結果は、大変に悔しく残念な結果です。日本共産党をご支持いただいた有権者のみなさんに心からの感謝とお詫びを申し上げます。

日本共産党は、この参院選を、参院でも自民党・公明党を少数に追い込み、自民党政治を終わらせる展望を開く選挙にすることを大目標にすえ、選挙をたたかいぬきました。市民と野党の共闘の新たな発展をめざして、全国17の1人区で候補者を一本化し、12の1人区で勝利を勝ち取りました。これらは、自公への審判を下すうえでの貢献となりました。

一方、自民党の補完勢力や、外国人への差別を売り物にする排外主義・極右的潮流が議席と得票を伸長させるという結果となったことは重大です。わが党は、補完勢力と排外主義・極右的潮流の危険性を直視し、人間の平等、人権と民主主義を守り抜く立場から断固としてたたかいます。

排外主義の潮流が台頭している根っこには、暮らしの深刻な困難と政治への閉塞感があります。その影響を受けている人々も含めて、その切実な要求にこたえ展望をしめすとりくみを大いに強めていく決意です。そして質量ともに強く大きな党をつくる——このことを参院選の痛苦の後退から導く最大の教訓として銘記し、奮闘する決意です。



田村委員長を迎えての街頭演説会



大間原発反対現地集会



ねぶた出陣式で知事を囲んで弘前選出県議と

安藤はるみの活動日誌

- 7月10日(木) 弾道ミサイル住民避難訓練
- 12日(土) 田村智子委員長来県街頭演説会
- 18日(金) 経済・交通・観光委員会 (B面写真)
- 25日(金) ユネスコエコパーク講演とシンポジウム
- 27日(日) 大間原発反対現地集会 (写真)
- 28日(月) ~29日(火) 委員会調査で三八・上北地区へ (B面写真)
- 8月1日(金) ねぶた祭り出陣式 (写真)
- 9条守ろうねぶたアピール行動 (B面写真)
- 3日(日) 戦争反対アピール行動

日本共産党青森県議会議員
安藤はるみの
新・アジサイだより

SIDE-A



水不足
米も野菜も悲鳴上げ
(はるみのワクワク川柳)

ほっとタイム
(富士山登山)



「死ぬ前にやり残した夢ない？」と正月帰省した長男に問われ、つい「富士山登山」と答えてしまいい「それなら実行しようよ」と後押しされ、本を読んだりしながら準備を進め選挙後長男と3男が同行してくれ恐る恐る富士山登山に挑戦することになりました。富士山登山経験した友人からのアドバイスで初心者コースでもある吉田口登山道と決め、出発地点の5合目に。レンタルショップで調達した物を身につけいざ出発。お昼に出発し4時に7合目の山小屋に到着。夕食を済ませ仮眠し夜中の12時過ぎにヘッドライトをつけて2日目の出発。8合目でご来光を仰ぐことができ歓声を上げ、朝焼けの中頂上を目指しとうとう7時ころ登頂に成功。7合目から9合目あたりは岩だらけで杖もたんでよじ登りました。頂上の神社で角印を押してもらい、準備していた淹れたてのコーヒーで乾杯。山小屋のある所にトイレが完備され頂上は300円、その他は200円必要で100円玉をたくさん持参しました。腹式呼吸を心掛け高山病には罹りませんでした。

下山は、別ルートで砂地のような道をひたすら歩くのですが、心配していたひざに痛みが生じ、いろいろ工夫しながら息子たちに助けられやっと6合目まで下り、そこに助け舟の馬たちが待機しており、少々高い乗馬料でしたが背に腹は代えられぬ思いで馬の助けを借りて歩けば1時間の所30分で5合目まで下りました。ここで乗馬体験をするとは思っていませんでした。73歳にして初挑戦した富士山登山はハプニングもありつつ沢山の感動といろいろの側面から助けてくれた息子たちに感謝する素晴らしい経験となりました。



発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021
9:00~14:00(土・日・祝日左記時間以外は留守電対応)

自宅0172-35-2270

Eメール ando-harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://ando-harumi.com/

X(旧)Twitter 安藤はるみ 日本共産党 で検索 フォロワー852人

7月の相談件数8件
ホームページアクセス数 7月159,595件

日本共産党青森県議会議員

安藤はるみの 新・アジサイだより



委員会で質問

SIDE-B

アジサイ便りを読んで
のご感想や、委員会など
議会で取上げて欲しい
ことなどありましたら
お寄せください♪

2025年7月18日

経済・交通・観光委員会で質問

○交通・地域社会部分

新県営野球場をボールパークとして整備する理由を質す

金沢件研二地域交通・連携課長「老朽化が著しい青森県総合運動公園の陸上競技場、水泳場を移転改築し、昨年度から野球場の整備について検討を始めた。県では、新野球場を核に賑わいや、交流の拠点となるボールパークとして整備することにした。」と答え、さらに場所を現在の場所とすることにした考え方を尋ね「賑わいのための十分な敷地確保やアクセス面を考慮した」との答弁でした。

※他に●地域公共交通の確保・維持について質しました。

○観光交流推進部分

県営浅虫水族館と県立美術館での子ども無料などの入館料改定後の状況について質す

佐藤宏観光政策課長「浅虫水族館の入館料を4月に改定し、幼児のみであった無料入館を高校生まで拡大し、一般を1030円から1200円にした。4月から6月までの入館者数は8万9014人で前年度比120%で、入館料収入は5千445万2千円で前年度比118%となった。夜の水族館やクリスマスや年始のいるか特別パフォーマンスなどを企画し増加に向けた取り組みを行っている。」とし安藤は、年間パスポート持参の別レーン設置や改修計画についても質しました。

佐藤観光政策課長「県立美術館では、昨年11月から18歳以下及び高校生の観覧料を無料とし、館内にキッズルームや授乳室の設置に加え、今年6月から毎週土曜日に家族が一緒に楽しむことができるワークショップを開催し、子育て世代が気軽に訪れる環境づくりに取り組んでいる。」と答弁があり、安藤はさらに、寄せられた声「国宝級の仏像などの展示」についても質しました。

○経済産業部分

県立高等技術専門校における在職者訓練の取組について質す

原純子産業イノベーション推進課長「県内企業で働いている方の職業能力の開発、向上を図るため青森、弘前、八戸及びむつ、の県内4市に設置した県立高等技術専門校においてモノづくり分野を中心に従業員の技術習得や各種資格の取得を支援する在職者訓練を実施している」とし、安藤はさらに訓練内容についても質し、広報しさらなる利用拡大を求めました。

横断歩道引き直し要望実る

県警に対し行ってきた今年度の横断歩道引き直し要望に対し8月5日県警交通規制課安全第二係より「弘前地区の12箇所31本のうち、施工済3本、発注済3本、横断歩道を設置していないものを除く24本について今年度中に施工する」という回答が寄せられました。

横断歩道に歩行者がいたら車を停止できるようにする為の大切な要望です。

引き続き消えかかっている箇所を記録し声を上げていきたいと思えます。皆さんからの要望もお寄せください。



十和田現代美術館調査



ねふた祭り9条アピール行動

はるみ事務所の風

最近、K様に借りて読んだ『カフネ』がとっても面白かった。
2025年の本屋大賞を受賞していて、ビックリするくらいザクザク読み終えてしまいました。本当に良いお話でしたの。もう一回読みたいと思うほどに。
日本人作家初のダガー賞を受賞した王谷晶の『ババヤガの夜』もザクザク読み終わりました。しかしこれはもう、バイオレンスでしたわ。面白いからあっという間に読んだけど・・・ヴァイオレンスが強いわ・・・。
以前、王谷晶さんが赤旗に連載していた『他人屋のゆうれい』は他人とのつながりのあたたかいお話でしたわ。ギャップにやられてしまいましたわ、他のお話が気になる(*´艸`)

葛原未来

戦後80年企画
戦争を語り継ぎ
平和の種を育てる

8月23日(土) 13:00~15:00
弘前文化センター 第一会議室 (1階)

プログラム

オープニング 「お国ことばで憲法を」 劇団弘演

お話 田村吉重 さん(年金者組合東青支部)
岩瀬シゲ さん(元青森県若竹の会会長)

交流タイム あなたの戦争体験や、ご家族から聞いた戦争のお話を聞かせてください★

参加無料

憲法9条つがる女性の会
川越 0172-33-6958

ぜひ参加を!